

ION[®]

SUPERIOR LP

7-in-1 Music Center with Digital Conversion

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でごご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support

クイックスタート・ガイド

特徴

-  **Bluetooth™**
Bluetooth対応により、音楽をワイヤレスで楽しむ事が可能。
- 切り替え式の3スピード・ターンテーブル
33 1/3回転/45回転/78回転のレコードを再生可能。
- CDプレイヤー
オーディオCD/CD-R/CD-RW/MP3 CDを再生可能。
- カセットテーププレイヤー
カセットテープの再生、カセットテープから USBメモリーへの録音も可能。
- FM/AMラジオ
お気に入りのラジオ局を聴くのもこれ一台で可能。
- スピーカー内蔵
2W+2W出力の内蔵スピーカーで、温かみのある心地よいアナログレコードの音を再現。

同梱品

以下のものが揃っているかご確認ください：

Superior LP本体
45回転アダプター
クイックスタートガイド/保証書

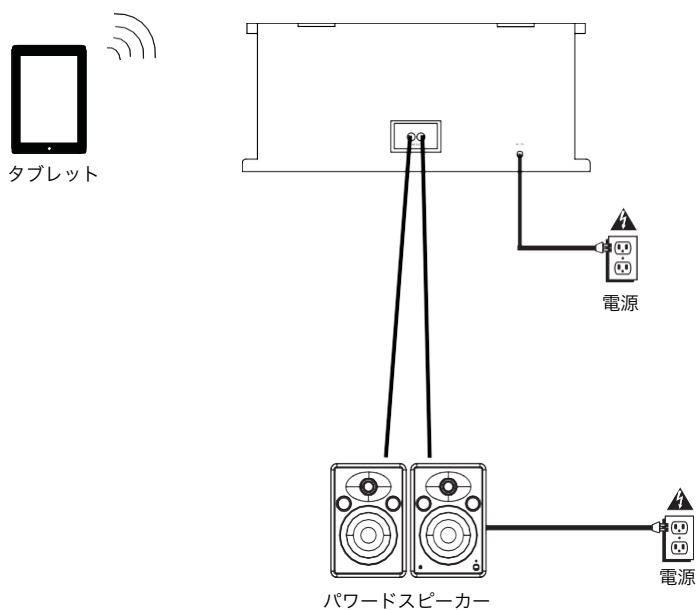
サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）や修理、サポートにつきましては、ION Audioのホームページ（ionaudio.jp）をご覧ください。

- 厚手のカーペットなどの上や、風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 振動源から離して、なるべく平らな場所に設置してください。

接続例

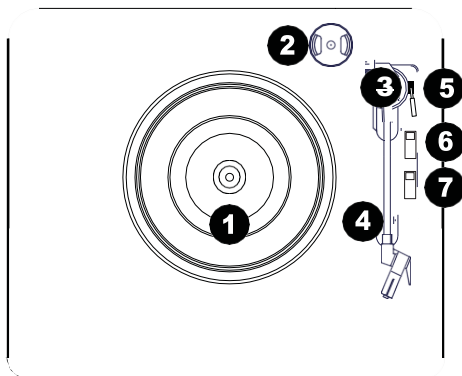
同梱品リストにないものは別売りです。



機能

トップパネル

1. **プلاتター**：再生したいレコードをこの上に置きます。
2. **45回転アダプター**：45回転のEP盤を再生する場合に使用します。使用しない場合は、ここに置いてください。
3. **トーンアーム**：トーンアームは手で直接もしくは昇降レバーを使って上げ下げを行います。
4. **アームクリップ**：移動中や使用していない時にアームを固定します。
5. **昇降レバー**：このレバーを使ってアームの上げ下げをすることができます。
6. **33/45/78スイッチ**：このスイッチでレコードの回転数（33 1/3回転/45回転/78回転）の選択を行います。
注意：78回転のレコード盤再生には、78回転専用の針先（別売）を使用することをお勧めします。78回転専用の針先の購入は、カスタマーサポート (ionaudio.jp/support) にご相談ください。
7. **オートストップ・スイッチ**：このスイッチでオートストップ機能のオン/オフを行います。オートストップスイッチがオンになっている場合、アームクリップの位置からトーンアームを動かすことで、プلاتターが回転します。また、再生するレコードの最後の曲が終わると、自動的にプلاتターの回転が停止します。オートストップをオフに設定している場合は、プلاتターはトーンアームの位置に関係なく回転し続けます。

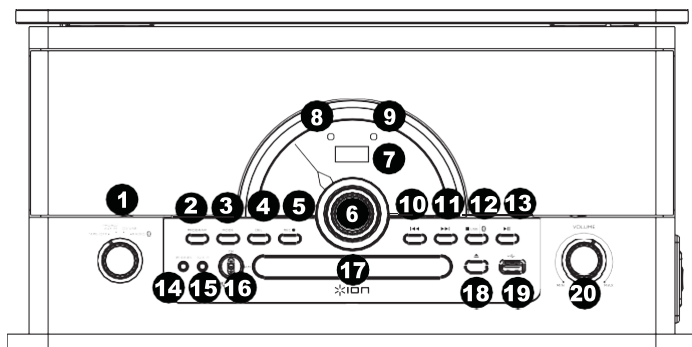


重要：レコードを再生する際には、必ずプラスチックのカートリッジ・カバーを取り外してください。

注意：本製品のライン出力端子を、ライン入力端子以外と接続しないでください。PHONO入力端子と接続すると、接続先機器に損傷を与える可能性があります。

注：もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、そのレコードの再生時にはオートストップ・スイッチをオフにしてください。特に、45回転レコード盤の場合には、オフにしておくことをお勧めします。

フロントパネル



1. **ファンクション・セクター**：このダイヤルを回して、再生するソースを選択します：
(Tape/Off、Phono/Aux In、CD/USB、Radio/Bluetooth)
2. **Program**ボタン：特定の順序でCDのトラックを再生する（プログラムする）には、このボタンを押します。
3. **Mode**ボタン：USBメモリまたはCDの再生モードを選択します：
ONE - 1 曲のみリピート再生、FOL- フォルダー内のトラックのみリピート再生
ALL - すべてのトラックのリピート再生 NOR - リピートしない通常再生。
4. **DEL (DELETE) ボタン**：このボタンを押して、USBメモリからトラックやフォルダーを削除します。
5. **REC**ボタン：USBメモリが接続されている場合、このボタンを押すと現在再生しているメディアからUSBメモリーへの録音が始まります。(録音の項目参照)
6. **選曲ダイヤル**：このダイヤルを回してAMまたはFMの選局を行います。
7. **ディスプレイ**：現在のモードやトラックナンバーを表示します
8. **電源LED**：本体の電源がオンの場合に点灯します。
9. **Bluetooth LED**：接続可能なBluetoothスピーカーなどを探している場合は点滅し、接続が完了すると点灯に切り替わります。
10. **⏮ (スキップバック) ボタン**：このボタンを押して、ひとつ前の、USBメモリ内のファイルやBluetoothのトラック、CDのトラックにスキップします。

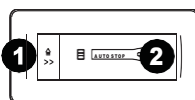
注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。
11. **⏭ (スキップフォワード) ボタン**：このボタンを押して、次の、USBメモリ内のファイルやBluetoothのトラック、CDのトラックにスキップします。

注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。

12. **Stop/USB/Bluetoothボタン**：このボタンを押してUSBメモリへの録音を停止させたり、USBメモリ、CD、Bluetoothデバイスのトラックの再生を停止させます。ファンクション・セクターがUSB/CDになっている場合に、このボタンを2秒長押しすると、CDモードとUSBモードの切り替えが可能です。また、もしファンクション・セクターがRadio/Bluetoothの場合、このボタンを2秒間長押しするとBluetoothデバイスとの接続を解除します。
13. **⏮ (再生・停止) ボタン**：このボタンを押して、CD、USB、Bluetoothなどのトラックの再生・停止を行います。
14. **Phones (ヘッドホン) 端子**：お手持ちのヘッドホンを接続します。その際、内蔵スピーカーはミュートされます。
15. **Aux In (外部入力)**：スマートフォンや携帯音楽プレーヤーなどのラインレベルのソースを接続します。
16. **FM/AM/Bluetoothスイッチ**：このスイッチで、FM、AM、Bluetooth のモードを切り替えます。
17. **CDトレイ**：CD をここに置きます。既成のオーディオCD をはじめ、正しく書き込まれファイナライズが行われているCD-R や CD-RW、および MP3 CD に対応しています。
18. **Open/Closeボタン**：このボタンを押して、CDトレイの開閉を行います。
19. **USB端子**：ここに接続した USBメモリのトラックを再生したり、USBメモリに録音することができます。
20. **Volume (音量) ダイアル**：このダイヤルを回して、内蔵スピーカーおよびヘッドホン出力の音量を調整します。

サイドパネル

1. **カセットイジェクト/早送りボタン**：このボタンを押して、テープをイジェクトします。またこのボタンを長押しすると、テープの早送りを行います。
2. **カセット・ドア**：ここにカセットテープを挿入します。

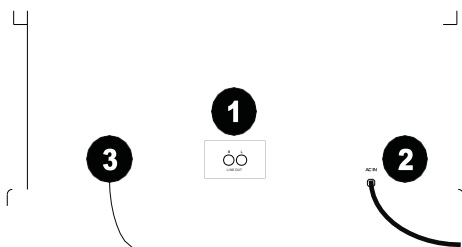


リアパネル

1. **ライン出力端子**：外部のアンプやパワードスピーカーなどに接続します。

注意：VOLUME（音量）ダイヤルでの音量調節は、このライン出力には反映されません。

2. **電源端子**：電源ケーブルをここに接続します。
3. **FM アンテナ**：このアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。



録音

CDからの録音

1. **ファンクション・セクター**をCD/USBにセットします。
2. USB端子にUSBメモリを接続します。
3. **RECボタン**を押します。ディスプレイに3秒間「REC」という文字が点滅し、「ONE」と表示されます。**◀◀（スキップバック）ボタン**または**▶▶（スキップフォワード）ボタン**を押して、1曲の録音（ONE）か全曲の録音（ALL）を選択し、**RECボタン**を押して決定します。
4. **◀◀（スキップバック）ボタン**または**▶▶（スキップフォワード）ボタン**を押して目的のトラックを選択し、**RECボタン**を押して決定します。ディスプレイには、「REC」と「Track No.（トラックナンバー）」が交互に表示され、録音中のトラック番号を表示します。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

注意：コピープロテクトCDなどは録音ができない場合があります。

MP3ディスクからの録音

1. **ファンクション・セクター**をCD/USBにセットし、CDトレイにMP3ディスクを置きます。
2. USB端子にUSBメモリを接続します。
3. **RECボタン**を押します。ディスプレイに3秒間「REC」という文字が点滅し「ONE」と表示されます。
4. **◀◀（スキップバック）ボタン**または**▶▶（スキップフォワード）ボタン**を押して、1曲の録音（ONE）かフォルダー内の録音（FOL）、全曲の録音（ALL）を選択し、**RECボタン**を押して決定します。録音中のディスプレイには、「REC」と「Folder No.（フォルダーナンバー）」「トラックナンバー」が交互に表示されます。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

ターンテーブルからの録音

1. **ファンクション・セクター**をPHONO/AUX INにセットします。
2. USB端子にUSBメモリを接続します。
3. レコード盤の任意の位置にトーンアームを下ろします。
4. **RECボタン**を押します。ディスプレイに3秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「PHO」が交互に表示されます。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

ラジオからの録音(FMのみ)

1. **ファンクション・セレクター**をRADIO/Bluetoothにセットします。
2. USB 端子にUSB メモリを接続します。
3. **選局ダイヤル**で目的のFM局を選びます。
4. **RECボタン**を押します。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

カセットからの録音

1. USB端子にUSB メモリを接続します。
2. **ファンクション・セレクター**をTAPE/OFFにセットします。
3. カセットテープの厚みのある側をカセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
4. **RECボタン**を押します。ディスプレイに3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「TAP」が交互に表示されます。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

外部入力からの録音

1. USB端子にUSBメモリを接続します。
2. **ファンクション・セレクター**をPHONO/AUX INにセットします。
3. 外部オーディオソースを接続し、再生を開始します。
4. **RECボタン**を押します。ディスプレイに3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「AUX」が交互に表示されます。
5. **STOPボタン**を押して、録音を停止します。

Bluetoothデバイスの再生

1. **ファンクション・セレクター**を**RADIO/Bluetooth**にセットし、**FM/AM/ Bluetooth**スイッチをBluetooth に切り替えます。Bluetooth LEDが点滅します。
2. LEDが素早く点滅し、約10m以内のBluetoothデバイスを探します。
3. お手持ちのBluetoothデバイス（スマートフォンやタブレットなど）のBluetooth機能を オンにし、設定画面に現れた「Superior LP」を選択します。
4. ペアリングが成功し正しく接続されると、Bluetooth LEDは点灯します。
5. 現在接続されているBluetoothデバイスの接続を解除して、別のデバイスと接続するには、**STOP/USB/Bluetooth**ボタンを2 秒間長押しします。

注意：Bluetooth接続の際にペアリング・コードを求められた場合は「0000」を入力してください。

テープの再生

1. **ファンクション・セレクター**を**TAPE/OFF**にセットします。
2. カセットテープの厚みのある側をカセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
3. **カセットイジェクト/早送りボタン**を半押しすると早送りになります。ボタンを離すと通常の再生が始まります。
4. **カセットイジェクト/早送りボタン**を最後まで押し込むと、テープがイジェクトされます。

ターンテーブルの再生

ご使用の前に、以下の点を確認してください：

- プラスチックのカートリッジ・カバーを取り外してください。使用後は、カートリッジを保護するために、再度カートリッジ・カバーを取り付けてください。
 - アームクリップからトーンアームが自由に動くようにしてください。使用後は、再度アームクリップにトーンアームを固定してください。
1. **ファンクション・セレクター**を**PHONO/AUX IN**にセットし、ダストカバーを上げます。
 2. レコード盤をターンテーブルに置きます。
 3. **33/45/78スイッチ**で、目的の回転数に設定します。
 4. 手で直接もしくは**昇降レバー**を使ってトーンアームを持ち上げ、ゆっくりレコード盤の上方まで移動します。**プлатター**が回転を始めます。
 5. レコード盤の任意の位置にトーンアームを移動します。

6. トーンアームをゆっくりとレコード盤に下ろすと、再生が始まります。
7. 最後の曲まで再生されると、自動的に回転が止まります。トーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
8. 手で再生を止めるには、再生中にトーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
注意： プラッターを無理に止めたり回転させたりしないでください。
 また、トーンアームをアームクリップに固定せずに、本体を移動したりすると、トーンアームが破損する可能性があります。ご注意ください。

オートストップ機能

オートストップは、レコードが最後まで再生された後、自動的にプラッターの回転が停止する機能です（オートストップが OFF になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、オートストップ・スイッチをオフにしてください。オートストップが OFF の場合、プラッターの回転を止めるには、本体の電源をオフにします。

外部入力ソースの再生

1. **ファンクション・セレクター**をPHONO/AUX INにセットします。
2. 3.5mmステレオケーブル（別売）で、お手持ちの外部オーディオデバイスのライン出力またはヘッドホン出力端子を、Superior LPのフロントパネルのAUX IN（外部入力）端子に接続します。
 外部オーディオデバイスの再生音はSuperior LPの内蔵スピーカーから出力されます。
3. Superior LPの**VOLUME**（音量）ダイヤルで音量を調節します。必要であれば、外部オーディオデバイスの音量も併せて調節し、目的の音量でご使用ください。

CDの再生

一般的なオーディオCDとデータCDに対応しています。データCDの再生可能ファイルタイプは、以下の通りです。

- AAC
- MP3
- WAV
- WMA

注意： ひとつのフォルダーに999以上のファイルが含まれている場合、999以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で999になるように調整してください。

CDの出し入れ

1. **ファンクション・セレクター**をCD/USB にセットします。
2. OPEN/CLOSEボタンを押して、CDトレイを開きます。
3. CDトレイが開いたら、CDのラベルが上になるようにトレイの中央にそっと置きます。
4. CDトレイを閉めます。ディスプレイにCDに含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。

CDのリPEAT

1. CD 再生中、同じトラックを続けて聴くには、**MODEボタン**を押します。ディスプレイには「ONE」と表示されます。
2. CDのすべてのトラックをリPEATして聴くには、MODEボタンを2度押します。ディスプレイには、「ALL」と表示されます。
3. リPEAT再生をキャンセルするには、**STOPボタン**を押します。

曲順をプログラムする

以下の手順で、CDのトラックをお好みの順序にプログラムすることができます。

注意：プログラムする前に、CDの再生を停止しておく必要があります。

1. **PROGRAMボタン**を押します。
2. **◀◀ (スキップバック) ボタン**と**▶▶ (スキップフォワード) ボタン**で最初の曲を選択します。
3. **PROGRAMボタン**を押して、曲を記憶させます。以降、必要な曲を記憶させプログラムします。
4. プログラムしたトラックを聴くには、**▶|| (再生・停止) ボタン**を押します。
5. プログラムをクリアするには、再生中に**STOP/USB/Bluetoothボタン**を押します。

USBメモリの再生

USBメモリの再生可能なファイルタイプは以下の通りです。

- MP3
- WAV
- WMA

ファイルを再生するには：

1. **ファンクション・セレクター**をCD/USBにセットします。
2. USB端子にUSBメモリを接続します。
3. **STOP/USB/Bluetoothボタン**を2秒間長押しして、USBモードに切り替えます。ディスプレイにUSBメモリに含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。
4. **STOP/USB/Bluetoothボタン**を押して再生を停止します。

注意：USBメモリは、32GBまでの容量でFAT32でフォーマットされている必要があります。

注意：ひとつのフォルダーに999以上のファイルが含まれている場合、999以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で999になるように調整してください。

ラジオを聴く

1. ファンクション・セレクターをRADIO/Bluetoothにセットします。
2. FM/AM/Bluetoothスイッチで、AMかFMを選択します。
3. 選局ダイヤルで目的のラジオ局を選択します。
4. VOLUME（音量）ダイヤルで音量を調節します。
5. ラジオを停止するには、ファンクション・セレクターをTAPE/OFFに切り替えます。

注意：本体裏面のアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。

技術仕様

スピーカー出力	2W + 2W
周波数特性	60～20KHz
モーター	DCサーボモーター
ドライブシステム	ベルトドライブ
回転スピード	33 1/3、45、78回転
出力レベル	500mV @ 1 kHz
インピーダンス	4Ω
カードリッジタイプ	セラミック・ステレオカートリッジ
対応CDファイルタイプ	AAC、MP3、WAV、WMA
対応USBメモリファイルタイプ	MP3、WAV、WMA
録音ファイル	MP3：192 kB/s、44.1 kHz
電源	100V、60 Hz/50 Hz
消費電力	20W
サイズ	約47cm x 38.1 cm x 24.3 cm（W x D x H）
重量	約8.6 kg

※仕様は予告なしに変更されることがあります。Bluetooth の受信と範囲は、壁、障害物、および動きの影響を受けます。最高のパフォーマンスを得るためには、壁や家具などで邪魔されないように製品を部屋の中央に置いてください。バッテリーの寿命は、温度、年数、製品の使用頻度によって異なります。

商標及びライセンス

ION Audio は、ION Audio, LLC の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、ION Audio はライセンスに基づいて使用しています。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

ionaudio.jp

Manual Version 1.5